

塩沢商工高等学校学生24名が砂防事業を学ぶ

令和6年11月7日（木）、新潟県立塩沢商工高等学校地域創造工学科地域デザインコースの2年生24名が砂防事業について学びました。

この学習会は、土木系のコースを選択する学生に実際の現場を知ってもらうために高校が建設業協会の協力を得て実施しているもので、教室で砂防事業に関するガイダンスを行った後、北ノ入川第1号砂防堰堤（南魚沼市長崎/（株）種村建設施工）の工事現場に移動し建設現場で使われる各種機器の操作体験をしました。

今回の現場体験でますます建設業に興味や関心を持って貰えたら嬉しいです。

建設中の北ノ入川第1号砂防堰堤の前で記念撮影



3Dレーザースキャナによる測量体験



砂防事業に関するガイダンス



UAV操作体験

